

平成 31 年 4 月 21 日執行

渋谷区長選挙選挙公報

渋谷区選挙管理委員会



無所属 47歳

長谷部 健

ハセベケン

- 手厚い高齢者福祉の維持、拡大
- 世代間交流の促進
- 西参道プロジェクト
- ササハタハツ (甲州街道方面のまちづくり)
- 放課後クラブの充実
- 超福祉の推進
- ダイバーシティ&インクルージョン教育のさらなる推進
- 学校をはじめとする区民施設の建て替え
- 15km²の運動場 (区全体を運動場として考える)
- 子育て支援「ネウボラ」の創設

↓くわしくは www.hasebeken.net をご覧ください。

こんにちは、長谷部健(ハセベケン)です。渋谷区長として1期4年が過ぎました。あつという間に過ぎた4年間でもありました。個人的には奮闘をしてきましたが、区長としてまだまだ皆さまの期待に応えられていないという自覚もあります。4年前に提案した政策も、実現したもの、具体的に動き出しているものがあります。また、4年間の経験を通して、新たに育んでいきたい渋谷区の可能性も見えてきました。区長として仕事をさせて頂き、国内外を問わず多くの方々と交流もしました。渋谷区に対する期待をヒシヒシと感じています。渋谷区基本構想が示す「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」を実現する為に、先頭に立って汗をかきます!

profile: 神宮前小学校→原宿中学校→佼成学園高→専修大学卒業→(株)博報堂→「green bird」代表/渋谷区議→渋谷区長

安倍自公政権いいなり、大企業奉仕、区民いじめやめ 福祉のまち・渋谷をつくります

革新しゅやの会 日本共産党・自由党推せん

「高すぎて国保料が払えない」「保育園に入れない 何とかして」——私は、みなさんの悲痛な声を、現 区政に欠けている「福祉の心」で、解決します。 大企業に区民の財産の区庁舎や宮下公園の土地を 差し出し、大儲けをさせる区政から「福祉のまち・ 渋谷」をつくります。ご支援をよろしく願います。

いいなりからキツパリ物申す区政に

- 安倍政治の悪政から区民を守る防波堤に。 くらし破壊の消費税10%増税、平和を脅かす9 条改憲NOーを渋谷区から発信します。
- 個人のプライバシー侵害である自衛隊への若 者の名簿提供は中止します。
- 騒音、落下物など危険、財産まで脅かす 羽田新低空飛行ルートは撤回を
- 「住民福祉の増進」という自治体 本来の姿をとりもどします
- 豊かな財源と区民犠牲のため込んだ 948億円で
- 国民健康保険料を値下げします。
- 小中学校の学校給食無償化はただ ちに実施します。
- 特養ホームの待機者、認可保育園の待機児解 消は、国、都用地を確保して増設します。
- 商店街の街路灯の維持は、区が責任を持ち、 公契約条例を有効なものにします。
- 若者向け家賃補助制度を復活します。

私たちも応援しています 河邊博正 (代々木病院院長) 久保木亮介 (弁護士) 胡口靖夫 (ウズベキスタン・サルカンド国立外国語大学名誉教授) 園田久子 (はたがや協立診療所所長) 武田隆雄 (日本山妙法寺・僧侶) 田辺勝彦 (渋谷区労働組合総連合議長) 新倉 修 (青山学院大学名誉教授・宮下公園整備事業の疑惑を正す会共同代表)

【略歴】1953年渋谷区生まれ、65歳。東京学芸大学教育学部卒業。渋谷民主商工会事務局長など歴任。「革新しゅやの会」事務局長。



無所属

大井 かずお

投票日 4月21日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

渋谷区の 未来を変える その一票

この選挙公報は、渋谷区議会議員及び区長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。